

3月 きらきらだより



げんきな森中央保育園
たんぼぼ組
令和3年度
3月号



寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになったこの頃。4月当初に比べ、保育者にやってもらっていたことも少しずつ自分で出来るようになり、「自分で」といろんなことに挑戦するようになりました。言葉もたくさん増え、お友達とも「どうぞ」「ありがとう」「いっしょにあーそーぼー」とやり取りを楽しんでいます。この一年間、子ども達のそばで成長を見守れてとても嬉しく感じます。残りわずかですが、日々全力で子ども達と楽しく過ごしていきたいと思ひます。



今月のねらい

- ・季節の変わり目の時期を健康で快適に過ごす。
- ・友達や異年齢児と一緒に戸外で体を動かすことを楽しむ。
- ・生活に見通しを持って、簡単な身の回りのことを自分でしてみようとする。

絵本

- ・できるかな？あたまからつまさきまで
- ・6つの色

歌

- ・うれしいひなまつり
- ・めだかのがっこう
- ・ちょうちょ



ぱったんして

保育士が「見ててね～、こうやってたたむんだよ」と服をたたむ様子を見せると、「ぼくもやる」「わたしもやる」とやる気満々。「ぱったん、ぱったん」と言いながら丁寧にたたみます。保育士が少し手伝おうとすると、「自分でする」と、全部自分でするお友だちもいます。たたみ終わると、「できた!」と大満足の笑顔です。次は何が出来るようになるかな?楽しみですね。



いちごさん、大きくなあれ

みんなでお茶ごくごく、おいしいね



いらっしゃいませ～



れんこんでぱったんしたよ

先月の絵本

「おきて おきて」



二匹のこぶたちゃんが「おーきーてー」と起こし合う場面がありますが、それを思い出したのか昼寝の時間が終わりお友だちを起こすとき「おーきーてー」と優しくお友だちを起こしていました。起こされた友だちも、それに気づき、他のお友だちに「おーきーてー」と声をかけ、みんなで「おーきーてー」の大合唱でした。



ほうきでおそうじもしたよ

